

不妊外来初診の方へ

はじめに

当院は不妊治療専門クリニックです。

検査をして不妊原因を探りながら治療を行う体制を取っております。

不妊原因の割合は男女同率です。第2子不妊でも男性側に異常があることも多くみられます。原則としてご夫婦ともに検査と治療を行います。

女性については、内診、経膈超音波検査をほぼ毎回実施いたします。

男性については、他院のデータをお持ちの場合でも、当院でも精液検査を実施いたします。

以下の方はお引き受けしておりません。

- 検査のみ、検査をしないタイミング療法のみの方

- 女性で46歳以上の方（治療は47歳になるまで）

以前に当院で治療されていた方は除きます

- BMI（体重Kg÷身長m÷身長m）が35以上の方

高度な肥満は当院として妊娠許可を出せません。BMI25以上の方は減量をお願いします。

- 治療中の疾患があり、主治医から妊娠を許可されていない方

癌、心臓病、腎臓病、内分泌疾患、自己免疫疾患、精神疾患など現在通院中の方については、主治医からの情報提供書をいただいております。妊娠許可されていることを確認して診療を行います。

- 未入籍の方

- セカンドオピニオンの方

現在他院で治療中で当院の意見が聞きたいという方はお引き受けしていません。

不妊相談のみご希望の場合

看護師によるカウンセリングを予約制で行っております。（30分：2,500円）

他院通院中の方でHSG（子宮卵管造影）のみご希望の場合

必ず主治医からの紹介状と1年間以内のクラミジア陰性結果のデータをご持参ください。（事前予約が必要です）

不妊治療中に留意いただきたいこと

体重管理に注意してください

痩せすぎは無月経症、無排卵症の原因となります。

肥満は排卵障害の原因になるだけでなく、卵の質を低下させます。

男性の場合は、精液所見を低下させます。

BMI（ $\text{体重 Kg} \div \text{身長 m} \div \text{身長 m}$ ）が 25 以上の方は減量をお願いします。

禁煙しましょう

喫煙は女性の場合は卵子数の減少スピードを加速させ、卵の質を低下させます。妊娠中も禁煙が必要になります。

男性も精子数、精子運動率の低下、奇形率の上昇を招きます。よって受精能力が低下します。

男性も禁煙をお願いします。

飲酒はほどほどに

毎日の飲酒は肝臓機能の低下だけでなく、卵の質、精子の質の低下を招きます。

休肝日を設け、過度の飲酒を避けましょう。

基礎体温の測定

当院では、基礎体温表を診断と治療の目安にしております。婦人用体温計で測定した基礎体温データを、ご来院の際に紙データでお持ちください。

★基礎体温の正しい測り方は、別紙「基礎体温について」をご参照ください。